

2016年9月26日

産業革新機構と健康・医療分野の投資先10社が 「BioJapan（バイオジャパン）2016」に共同出展

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」）は、2016年10月12日（水）～14日（金）までの3日間、パシフィコ横浜（神奈川県横浜市）で開催される、バイオ産業におけるアジア最大級のパートナーリングイベント「BioJapan（バイオジャパン）2016」に出展します。

INCJでは2014年4月に健康・医療分野を専門に扱うチームを新たに設置し、バイオベンチャー等に積極的に投資を行うことで、健康・医療分野の事業化エコシステム形成を支援しています。2009年の設立以降、INCJが投資決定を行った全件数は累計106件ののぼり、そのうち84件がベンチャー投資案件、また19件が健康・医療分野の投資案件です。（2016年8月末現在）

INCJは昨年より同イベントに参加しており、今回も昨年同様、健康・医療分野の主な投資先企業とともにブースを出展するとともに、パートナーリングに参加します。出展ブースでは、パネルの掲示を通して来場者にINCJおよび投資先各社の事業内容や技術への理解を深めるとともに、認知度向上を図ります。パートナーリングでは、シーズの導入から技術提携、企業アライアンスまで、様々な商談やネットワーキング活動を行い、新たな可能性を探ります。

INCJは今後も健康・医療分野における投資活動に注力するとともに、投資先企業および事業の着実なバリューアップを支援してまいります。

「BioJapan 2016」開催概要

開催日時：2016年10月12日（水）～14日（金）
10:00～17:00（パートナーリングは8:45～）

開催場所：パシフィコ横浜 展示ホール B/C/D
（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

ウェブサイト：<http://www.ics-expo.jp/biojapan/main/index.html>

INCJ 展示ブース位置：A-11

共同出展企業

・株式会社 産業革新機構（以下 50 音順）	
・株式会社 アクアセラピューティクス （ペリオスチンをターゲットとする日本独自の次世代核酸医薬品の開発）	
・株式会社 アネロファーマ・サイエンス （信州大学発の抗がん剤 Drug Delivery System (DDS)を核とした開発）	Anaeropharma Science
・株式会社 キュラディムファーマ （難治性疾患における新薬開発）	
・ナノミストテクノロジーズ 株式会社 （超音波ミスト化分離システムの開発、製造、販売）	
・NapaJen Pharma, Inc. （ユニークなドラッグデリバリー技術を用いた核酸医薬の開発）	
・株式会社 日本エンブレース （地域包括ケアにおけるコミュニケーションプラットフォーム）	
・株式会社 PRISM Pharma （ペプチド模倣化合物を用いた治療薬の開発）	
・マイクロ波化学 株式会社 （マイクロ波化学プロセスの研究開発、製造・販売及びライセンス事業）	
・株式会社 ユニバーサルビュー （眼科医療機器の開発、製造、販売）	
・レナセラピューティクス 株式会社 （ヘテロ核酸技術の中核とした医薬事業開発及び自社研究開発）	

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。